

令和4年度 第1回萩市立図書館協議会 議事録

令和4年7月26日(火)

14:00~15:25

会場 萩市立萩図書館

出席者

協議会委員 津田和夫委員・大島昌子委員・的村るみ委員
(7名) 杉山芳文委員・中村由美委員・岡崎祐介委員
杉山恵子委員

教育長 池田教育長

事務局 教育委員会事務局 井本局長

萩図書館 江山館長・森岡係長・福永主任

須佐図書館 宮内館長・村木主任

明木図書館 横山館長・河口主任主事

NPO 萩みんなの図書館 藤山理事長・大草副理事長

伊藤事務局長

<NPO萩みんなの図書館 自己紹介>

1. 開会のことば(横山館長)

お忙しい中、ご参集いただき感謝する。本日の2つの議事のうち、1つは来年度から「萩市ひとづくり推進計画」に「子ども読書活動推進計画」を編入することだが、委員の皆様には事前に意見をうかがっている。忌憚のないご意見をいただき、本日の会が円滑に進むよう、ご協力をお願いする。

2. 教育長あいさつ

お暑い中、ご出席いただき感謝する。平素からの萩市立図書館の運営へのご支援、ご協力に心から感謝する。この1年を振り返ると、それぞれの図書館でコロナ対策を講じながら地域の住民の要望に沿い、地域の特色を生かした運営を行ってきた。いずれの図書館でも子どもの読書活動推進に特に力を注いでおり、学校への出前講座等も積極的に取り組んでいる。全小中学校の児童生徒にタブレット端末が配布されているが、図書館から学校へ働きかけを行ったことにより、電子図書館の利用が増えてきている。今後は、読書支援や学習支援の一助となるよう、電子図書館の利用促進について、学校と図書館が大いに連携していく必要があると考えている。本日は、萩市立図書館の令和3年度の事業報告及び令和4年度の事業計画をお諮りすることとしている。また、本市は「子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもたちの読書環境の改善や読書活動を推進してきたが、今年度末が2次計画の最終実施年となっている。次年度からは、「萩市ひとづく

り推進計画」に編入することとしているが、改訂版について委員の皆様から事前に大変貴重な意見をいただいていると聞いている。本日の協議の中心は、この計画についてご意見を伺うことになるが、更なる活発なご意見をいただきたいと思っている。よろしく願います。

3. 会長あいさつ

15年前、教育委員をしていた頃、ロンドンに視察に行ったが、現地ではタブレットが子どもたちに配られていた。当時は、どのように使用されるか分からなかったが、現在は、コロナ禍だからということだけでなく、教育などで活用される時代になってきたと感じている。市民にとって知的、娯楽、勉学・教養の場である萩市立図書館だが、「子ども読書活動推進計画」が令和4年度に終了することにあたり、「萩市ひとつづくり推進計画」へ編入されることとなった。改訂案について、事前に多くの意見を提出いただき、感謝している。本日は、それらをたたき台として、皆で検討していきたいのでよろしく願います。

森岡係長 規定により、議長は会長があたることになっている。会長に議長をお願いする。

4. 議事

議長 議事(1)「令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画」について、事務局から説明をお願いします。

福永主任 萩図書館の事業報告・事業計画について説明

村木主任 須佐図書館の事業報告・事業計画について説明

河口主任主事 明木図書館の事業報告・事業計画について説明

森岡係長 田万川中学校図書館の事業報告・事業計画については、板井館長が欠席のため、年報でご確認をお願いします。

議長 子どものビブリオバトルを聞いてみたいとかねてより思っていた。入館者減については、人口減少などさまざまな事情があると思う。議事(1)について、意見があれば願います。

<意見なし>

議長 議事(2)「萩市ひとつづくり推進計画の改訂について」、事務局から説明をお願いします。

江山館長 「萩市ひとつづくり推進計画の改訂について」説明

議長 意見を全て取りあげ、検討いただき感謝する。意見、感想などあれば願います。

委員 持ち帰って何かあれば連絡する。

委員 一語一句を確認し、訂正されていることに感心する。全て頭に入れることは難しいが、萩市のために少しでも頭に入れたい。

委員 いいものができればいいと思う。

委員 改訂案の資料が事前に送付され、意見をまとめていただき、いいものをつくろうという気概を感じる。本日いただいた冊子も読む。

委員 細かいところまで対応されていることを感心する。「事務の執行状況の点検・評価」について目標設定がされているが、見直しはどのようにされるのか。

江山館長 毎年、ひとつづくり推進委員会で、点検、評価の報告を行い、議会に報告している。

委員 毎年、報告しているのか。

江山館長 はい。

委員 人口と予算が減っていくと思うが、十分なことができるようよろしくお願いいたします。

江山館長 図書館の点検、評価項目は「子ども読書活動推進計画」に特化しており、偏っているところがあるため、指標を再度検討する。

委員 いろいろな意見を聞いて良かった。LLブックとは何か。

江山館長 知的障がいなどで本の内容を理解しにくい方向けに、絵を中心として分かりやすく情報を説明した本のこと。

議長 訂正した冊子が新たに送られてくるのか。

江山館長 現時点では、本日お配りした冊子に皆様の意見を反映させており、新たに配る予定はない。本日お配りしたものをご確認いただき、ご意見があればお願いしたい。

井本局長 今後のスケジュールをお伝えする。今後、アンケートを行い、意見を集約後、議会に報告する。12～1月にパブリックコメントを募集する予定で、意見をいただく最終段階となる。現在は、原案の段階。これから素案を作成していく。今後、意見や内容が変われば改めてお知らせする。

5. その他

議長 事務局からお知らせがあれば、お願いします。

森岡係長 次回の協議会は、2月を予定している。

6. 閉会のことば（宮内館長）

長時間のご協議に感謝する。各館からの説明のとおり、それぞれで特色のある事業を行っていることと思う。ウィズコロナのもと、図書館活動が衰退しないよう各館で連携し、それぞれの特色を生かしながら活動していきたいので、引き続きよろしくお願いいたします。以上をもって、令和4年度第1回萩市立図書館協議会を閉会する。